

ごみ減量シンポジウム

生ごみが消える魔法のごみ箱

キエーロ

今、話題の「キエーロ」をはじめませんか？
詳しくは裏面をご覧ください。



- 家庭から出る燃やせるごみの約半分は「生ごみ」です。紙やプラスチックを自分で処理することはできませんが、生ごみだけはちょっと工夫すれば、臭いや虫が発生することなく自分で処理することができます。
- 生ごみが消える魔法のごみ箱「キエーロ」の考案者 松本 信夫様を講師に、キエーロを使った生ごみの出ない生活をご紹介します。
- 市民ギャラリーでは、様々なタイプのキエーロの実物を展示します。ぜひお越しください。

○ 基調講演

演題 生ごみが消える魔法のごみ箱「キエーロ」

講師 キエーロ考案者 キエーロ葉山代表 松本 信夫 様

○ パネルディスカッション

コーディネーター



福島大学教授
沼田 大輔 様

パネリスト



キエーロ葉山 代表
松本 信夫 様



環境カウンセラー
新山 敦司 様



会津若松市長
室井 照平

日時 令和6年5月11日(土) 午後1時30分～午後3時30分

◆事前申込不要 ◆定員200名 手話通訳あり

場所 會津稽古堂 (多目的ホール・市民ギャラリー)

※市民ギャラリーでのキエーロの現物展示は、正午から午後4時まで

問い合わせ 会津若松市 廃棄物対策課 0242-27-3961

生ごみが消える魔法のごみ箱

生ごみ処理容器「キエー口」を使って、生ごみ減量！

<キエー口とは>

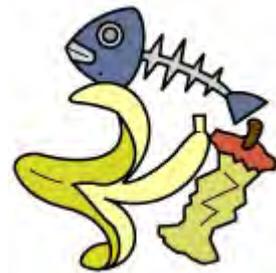
土に穴を掘って生ごみを埋めて混ぜることで、土の中の微生物が生ごみを分解する仕組みを活用するものです。



容器に土を入れるタイプは、ベランダなど様々な場所に設置できます。



◀キエー口について市ホームページで公開しています



※「キエー口」はキエー口葉山の登録商標です。



<キエー口の良いところと注意点>

- 数日で減量効果を実感できる。○臭いや虫が発生しない。
- 土の量がまったく増えない。
- 生ごみを長期間保管する必要がなくなる。
- ※注1 気温が低くなると分解速度が遅くなります。
- ※注2 使用できる期間の目安は4月から11月です。
- ◆冬場はコンポストを活用しましょう！